

令和3年安中市議会第3回定例会は、9月1日から9月22日までの22日間の会期で開催されました。この定例会に市長から提出された議案は、人事案件や条例の一部改正、令和2年度決算関係など21件でした。

また、委員会提出議案として会議規則の一部改正、議員提出議案として意見書案4件が提出されました。

## 定例会のあらまし

- ◇1日＝本会議 会期の決定、議案20件を上程(内3件を即決)。
- 決算審査特別委員会を設置し、議案を各委員会に付託。
- ◇6・7・8日
  - ＝ 決算審査特別委員会
- ◇10日＝総務文教常任委員会
- ◇13日＝福祉民生常任委員会
- ◇14日＝経済建設常任委員会
- ◇16・17日＝本会議 一般質問
- ◇22日＝本会議 委員長報告、質疑、討論、採決。議案1件を追加上程。市長提出議案18件を可決。委員会提出議案1件及び議員提出議案4件を可決。閉会。



今定例会における一般質問は、9月16日と17日に行われ、11名の議員が市政全般について、当局の所信をただし、活発な議論が展開されました。

質問者全員の質問と答弁の要旨を質問者の原稿に基づき発言順に掲載しています。

PCやスマホでも 議会をご覧ください!

次の定例市議会は、11月30日～12月14日までの予定です。



むしや ようこ  
武 者 葉 子  
(公明党)

### 養育費確保のための支援制度導入・女性の視点からの防災、減災の推進について

する考えは。

答 コロナ禍でもあり、さらなる支援体制の導入について検討をすすめます。

災害時の本市の対応について

問 男女共同参画の視点からの防災・減災ガイドラインが策定されているが、今後の活用は。

答 自主防災組織等への女性参画の促進を働きかけ、多様なニーズに対応できる備蓄物資の整備や避難所の運営を図り、防災・減災対策の推進に努めます。

問 母子世帯の年収は約200万円、76%が養育費を受け取れない。生活困窮の家庭へ支援事業を実施する自治体があるがどのように把握しているか。

答 養育費に関する調停申し立て費用や公正証書作成費用の補助、民間保証会社との養育費保証契約の保証料を助成するなど、事業を行っている自治体は全国で約40あります。

問 ひとり親家庭の生活支援のため、県の司法書士会からも求められているサポート制度を導入

市の相談体制について

問 DVや離婚などの相談体制は。

答 専門の相談員を配置し電話や対面で相談を行っています。



子ども課の相談窓口